

TA-こたつ

高橋佳子 タカハシケイコ

の 夜

宮沢賢治

Miyazawa Kenji

(1896-1933)

- 一、午後の授業
- 二、活版所
- 三、家
- 四、ケンタウル祭の夜
- 五、天気輪の柱
- 六、銀河ステーション
- 七、北十字とプリオシン海岸
- 八、鳥を捕る人
- 九、ジヨバノニの切符

鉄銀 道河

七、北十字と

プリオシン海岸

二人は一度にはねあがってドアを飛び出して改札口へかけて行きました。

ところが改札口には、明るい紫がかかった電灯が、一つ点いているばかり、誰も居ませんでした。

そこら中を見ても、駅長や赤帽らしい人の、影もなかったのです。二人は、停車場の前の、水晶細

七、北十字と
プリオシン海岸
二人は一度にはねあがってドアを飛び出して改札口へかけて行きました。
ところが改札口には、明るい紫がかかった電灯が、一つ点いているばかり、誰も居ませんでした。
そこら中を見ても、駅長や赤帽らしい人の、影もなかったのです。二人は、停車場の前の、水